

令和6年度からの高岡市の在宅医療・介護等の連携推進体制

目指すべき姿: ①市民の誰もが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができる
②地域の医療、介護及び障がい福祉関係者による連携の推進

高岡市在宅医療・介護等連携推進協議会

ワーキングの進捗状況の共有・連携に向けた協議

事務局: 高岡市福祉保健部

在宅医療・介護等連携部会

各ワーキングのとりまとめ、連携推進協議会の事前協議

在宅支援 ワーキング

在宅医療・介護等の提供体制の構築推進（連携強化、業務効率化等）や、知識・技術向上を図る

情報共有 ワーキング

日常の療養、急変時、入退院時、看取りにおける連携ルールや手順等の理解を深め、医療・介護関係者等の情報共有を図る

普及啓発 ワーキング

市民に在宅医療や介護等についての正しい知識の普及啓発を図る

連携
・
協力

各職能団体・関係機関

高岡市医師会、市内公的病院、
高岡市歯科医師会、高岡市薬剤師会、
富山県理学療法士会、富山県作業療法士会、
富山県言語聴覚士会、
富山県歯科衛生士会高岡支部、
富山県栄養士会、訪問看護ステーション、居宅
介護支援事業所、地域包括支援センター、
障がい相談支援事業所、高岡市社会福祉協議会、
富山県高岡厚生センター、高岡市 等

高岡市医師会
（在宅医療支援センター）

在宅医療を担う医師確保等の 検討ワーキング

医師の訪問診療への参入促進、医師の負担軽減等について、課題の把握や解決に向けて検討を行う。

令和6年度 高岡市の在宅医療・介護連携推進協議会・部会・ワーキング構成員

在宅医療・介護等連携推進協議会

高岡市医師会 厚生連高岡病院 高岡市民病院 済生会高岡病院 JCHO高岡ふしき病院
高岡市歯科医師会 高岡市薬剤師会 富山県理学療法士会 富山県作業療法士会 富山県言語聴覚士会
富山県歯科衛生士会高岡支部 富山県栄養士会 訪問看護ステーション
居宅介護支援事業所 地域包括支援センター 障がい相談支援事業所 高岡市社会福祉協議会
富山県高岡厚生センター
アドバイザー:富山県立大学 看護学部長 佐伯 和子教授

在宅医療・介護等連携部会

高岡市医師会 訪問看護ステーション
高岡市歯科医師会 介護サービス事業所
高岡市薬剤師会 障がい相談支援事業所

在宅支援ワーキング (年3回)

高岡市医師会
公的病院地域連携室
高岡市歯科医師会
高岡市薬剤師会
訪問看護ステーション
介護サービス事業所
障がい相談支援事業所

情報共有ワーキング (年3回)

高岡市医師会
公的病院地域連携室
高岡市歯科医師会
高岡市薬剤師会
訪問看護ステーション
介護サービス事業所
障がい相談支援事業所

普及啓発ワーキング (年2回)

高岡市医師会
高岡市歯科医師会
高岡市薬剤師会
訪問看護ステーション
介護サービス事業所
障がい相談支援事業所

在宅医療を担う医師 確保等の検討ワーキング (定期的開催)

高岡市医師会に委託
(医師及び多職種での検討)

令和6年度 高岡市の在宅医療・介護連携推進ワーキング実施計画（案）

在宅支援ワーキング （年3回）

在宅医療・介護等の提供体制の構築推進（連携強化、業務効率化、災害対応等）や、在宅医療・介護についての知識や技術向上を図る

情報共有ワーキング （年3回）

日常の療養、急変時、入退院時、看取りにおける連携ルールや手順等の理解を深め、医療・介護関係者等の情報共有を推進する

普及啓発ワーキング （年2回）

市民に在宅医療や介護についての正しい知識の普及啓発を図る

在宅医療を担う医師確保等の検討ワーキング （定期的開催）

在宅医療を担う医師の確保や医師の業務負担軽減等、在宅医療提供体制の確保を図る

- 1 医療・介護等の連携推進や業務効率化、人材確保に向けた周知啓発の検討を行う。
- 2 医療・介護関係者等の相互の役割・特徴等の理解を深めるとともに、在宅医療や介護の知識・技術向上に関する研修を検討する。

入退院時の連携（病院から在宅、在宅から病院への引継ぎ）が、より円滑にできるよう、高岡多職種ネットを活用したカンファレンスの開催等、連携のためのルール作りを行う。

在宅医療と介護等に対する市民の理解促進に向け、パンフレットの作成・配付、市民講座の実施、人生いきいきノートを活用した人生会議（ACP）の普及啓発等を行う。

医師の訪問診療への参入促進、在宅医療を担う医師の負担軽減等について、課題の把握や解決に向けて検討を行う。